

人間発達学部

教養部会准教授 加藤 智也

1. 研究活動

a 演奏会・展覧会・競技会等の名称・著書・論文・作品等の名称（項目ごとに記入する）	b 発表または発行の年月日	c 演奏会・展覧会の会場・主催等または論文等の発行所・発表雑誌等の名称	d 発表・展示・作品等の内容等・論文概要等（共著の場合のみ編者・著者名を記入）
Kindergarten-Family Collaboration Model (KFCM) to Support Raising Children	2010. 12. 31	Advances in Information Sciences and Service Sciences Vol2, No4	This paper first clarifies what parents hoped for in kindergarten websites by the questionnaire survey. It then focuses on private use of the blog and blog syndication, and devised Kindergarten-Family Collaboration Model (KFCM) by which childcare workers and parents can efficiently share children's information with each other, and finally, the paper describes the development and implementation of the system.
家庭との連携支援を目的とした幼稚園サイトのソーシャル化に関する検討	2011. 03. 31	日本社会情報学会「社会情報学研究」第15巻1号	保護者ニーズが特に高い保育者とのコミュニケーションの観点から、保育者を軸とした幼稚園サイトのソーシャル化に着目し、フィードの活用により保育者・保護者ともに効率よく情報を共有・把握・発信できコミュニケーション支援を実現するブログベースの仕組みを提案・システム実装する。

2. 教育活動（教育実践上の主な業績）

大学院授業担当 有 無

f 教育内容・方法の工夫および作成した教材・資料等	g その他教育活動上特筆すべき事項
授業科目 情報機器の操作 ◆前期 ◆後期 工夫の概要 少人数で授業展開し、スキルがまちまちの学生に対してレベルにあった指導を行うとともに、学生同士で教えあうことで理解を深められるようにした。	
教材・資料等の概要 テキストの補足説明資料、理解度を確認するオリジナル課題、内容理解を促すスライドなどの作成 シンクライアント環境の活用 ファイルサーバの活用	
授業科目 マルチメディア・コンテンツ ◆前期 ◆後期 工夫の概要 少人数で授業展開し、スキルがまちまちの学生に対してレベルにあった指導を行うとともに、学生同士で教えあうことで理解を深められるようにした。	
教材・資料等の概要 具体的には学生オリジナルのデジタル教材を完成させることをゴールとするが、やる気を高めるような見本となるコンテンツを提示し、制作方法理解を促すスライドなどを作成 シンクライアント環境の活用 ファイルサーバの活用	

授業科目 インターネット・コミュニケーション	
◆前期 ◆後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
授業で使用する Powerpoint 教材などを Web で公開することにより、授業内容の理解促進、授業進行の効率化、予復習での活用などで効果を上げた。また、理論面だけでなく、実際にさまざまなインターネットサービスを活用させ、実践力の向上にも努めた。	内容理解を促すスライド、授業内容把握度を確認するチェックシートなどの作成 Web サーバ、ファイルサーバ、メールなどの活用
授業科目 セミナールⅢ・Ⅳ	
◆前期 ◆後期	
工夫の概要	教材・資料等の概要
Twitter などのソーシャルメディアをゼミ内に浸透させ、研究に関する情報共有・交換を促進させた。さらに名古屋大学を中心とした 6 校の大学とも連携し、名古屋市東区の文化イベントに参加し、その中でゼミメンバー各々がソーシャルメディアを活用実践することによりその有効性を確認した。	研究計画書および論文の書き方、発表資料の作り方に関する資料、見本や、ソーシャルメディアに関するマニュアル、ガイドラインの作成

3. 学会等および社会における主な活動

h 学会等の名称	i 活動期間	j 活動概要その他
情報処理学会	2000 年～	会員
情報文化学会	2000 年～	会員
経営情報学会	2002 年～	会員
日本社会情報学会	2002 年～	会員
情報システム学会	2009 年～	会員